未舗装路用車椅子　**ランディーズ**

取り扱い説明書

（ご使用前に必ずお読みください）

この度はランディーズをお求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの説明書をお読みいただき、末永くランディーズをご愛用いただきます様お願いいたします。

＝＝保証書について＝＝

保証書はランディーズを新規にお買い求めいただきますと、必ずこの取り扱い説明書に同封されています。
販売店名印・ご購入日等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくご確認の上、大切に保存して下さい。

＝＝補修用性能部品の最低保有期間＝＝

弊社はこのランディーズの補修用性能部品を、タイヤ回りについてはアメリカ合衆国 Ro1eez 社の製造打切後から最低３年間、その他についてはランディーズの製造打切後から最低５年間保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持させるために必要な部品です。
なお、ランディーズ改良のため予告なしに諸装置の変更もしくは、改造をする場合があります。こ了承下さい。

LandeezＲＣ　/ＢＦ

製造発売元

株式会社　エムズウイング

〒１２４－００１１
東京都葛飾区四つ木４丁目１１番２号
Phone　　０３－３６９１－３６２３
Facsimile　０３－３６９７－０７３８
E－mail　mswing@mswing.co.jp
ＵＲＬ　http://www.mswing.co.jp

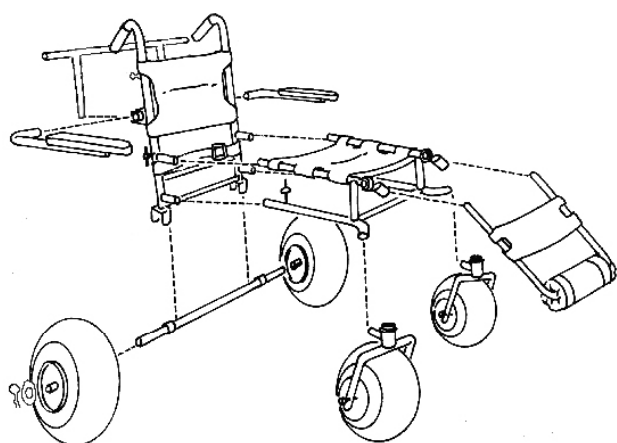
各部の名称とはたらき

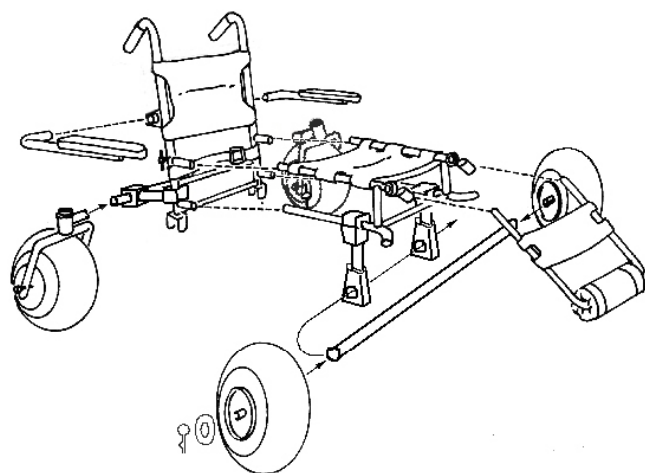
1.ハンドルグリップ　介助者がこのグリップを握り操作します。
2.ホイールロックバー　パーキングブレーキ機能。（ＦＣタイプ）
3.アームレスト　はね上げ式のひじかけです。
4.フットレストアーム　体格に応じて、3段階に伸縮できます。
5.角度調整レバー　フットレストアームの角度を調整します。
6.後輪　Roleezホイール　（１８インチ）
7.後輪脱着用Ｒピン　ピンを抜くと後輪の脱着が可能です。
8.前輪　Roleezホイール　（３０ｃｍ）
9.後輪車軸　アルミパイプ
10.背部布地　介助者側でベルトにより取り付けます。
11.座部布地　路面側ベルトにより取り付けます。
12.ふくらはぎサポート布地　ふくらはぎや、かかとをサポートします。
13.フットレスト(ウレタン)　足を載せます。
14.シートベルト　ワンタッチ式の腰部保持ベルトです。
15.各部ジョイント用ピン　ピンフレームの各ジョイント部に使われています。頭部を押す事で、ピンを抜挿しします。

組立てと分解

ランディーズは自動車等で手軽に持ち運んでいただける様、タイヤ、フレームを各部で取り外し、分解・組立てができる様に作られています。
お買い求め時は梱包の都合で分解してありますので、下記の組立て要領を参考の上、正確に組立てて下さい。この分解・組立ての要領は慣れるにしたがってスムーズにできる様になります。
運搬の手段(自動車の大きさ等)によってはすべてを分解せずに運んだり、使用環境により組立てたまま保管するという事もご考慮下さい。

ランディーズ　FC

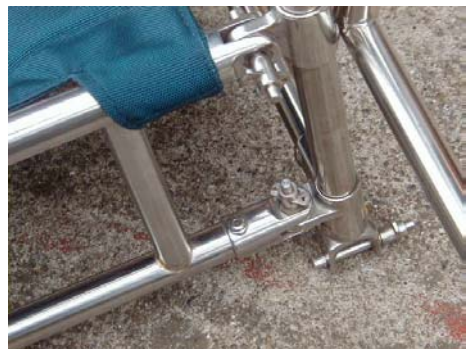
フロントキャスタータイプ

ランディーズ　RC

リアキャスタータイプ

安全にご利用いただくために

ランディーズを使用し、今までは困難と感じていたエリアに入ってアウトドアライフを満喫していただくためにも、常に安全なご利用を心掛けていただく様お願いします。特に従来の車椅子では考えてもみなかった環境でのご使用が多いため、以下の禁止事項・注意事項や操作ガイドをよくお読みいただき、楽しく安全なご利用をお願い致します。

□□ご不明な点は販売店もしくは当社へお問合せ下さい□□

組み立て手順

座面フレームを置き、次に背中フレームを写真の様に重ねて置きます。
ジョイントピンを差込固定をします。反対側も同様に固定して下さい。

下側のピンも同様に差込固定をします。
反対側も同じ様に差し込みますが、穴がずれている場合はフレームを押して穴を合わせてください。これでジョイントピン４本による基本フレームの固定が完了しました。

←ブレーキを写真の様に通し後輪シャフトをセットします。左右の位置を合わせてジョイントピンで固定した後、左右のタイヤを差し込みます。

ワッシャを入れピンでタイヤを固定。
左右のキャスターをジョイントピンで固定して組み立て完了です！

禁止事項・注意事項

・自動車(バス等)の中で、ランディーズを座席として使用しないで下さい。
・初めての行動域では、介助の方が事前にエリアの観察を行なって危険がない事を確認の上ご使用下さい。

・パーキングブレーキ　（６ページ参照）
ランディーズへの乗降時や介助の方がランディーズから離れる場合、FC 型は後部に設定されているホイールロックバーを必ずロック(タイヤを完全に押圧しフックを掛ける)し、フックが外れない様に蝶ねじを締込んで下さい。
RC 型はキャスター内側にあるレバーを下に倒しブレーキピンをカップに入れロックします。必ず、両側のブレーキを掛けて下さい。
また傾斜地を避け、平坦な場所に停車する様にして下さい。
・・・急な傾斜地では転倒する恐れがあります。・・・
・・・走行中は使用できません。・・・

オプションとして走行中に使用出来るハンドブレーキもご用意しています。ＦＣ／ＲＣ用
（９ページ参照）

ＲＣタイプにブレーキを装着

・乗り降りについて
乗り降りの前には、必ずパーキングブレーキによるロックを確認して下さい。
アームレストを跳ね上げてランディーズの側面から乗り降りして(させて)下さい。フットレストに足をかけて乗り降りする事のない様お願いいたします。

・着座と姿勢
着座しましたらすぐに安全ベルトを締めて下さい。体格や姿勢により腰部にクッションを入れていただくこともご考慮下さい。ランディーズは前後左右の安定性を考慮して作られていますが、次の事項はぜひお守り下さい。
※上半身を前傾したまま移動しない事。(特に安全ベルトを締め忘れない事)
※左右や後方の腕の長さ以上の範囲へ着座姿勢をくずし腕を伸ばさない事。
・坂道
坂道では登り下りをする前に次の事項を考慮して、介助の方の体力・持久力や人数をお考えいただき、能力と限界がどの程度か確認して下さい。
1. 坂道の傾斜度
2. 坂道の長さ
3. 途中に障害物がないか
4. 介助の補佐をしてくれる予備人員が確保されているか

・大きな障害物
通常の移動では乗り越えられない段差や階段などで、複数の介助の方がランディーズを持ち上げなければならない時は、アームレストやフットレストなど可動部分に手を掛けて持ち上げる事のない様にして下さい。
使用者の怪我やランディーズの損傷の恐れがあります。必ずフレーム本体に手を掛け安全に持ち上げて下さい。

・走行速度
ランディーズは中空の低圧タイヤを使用しています。その為どの様な場合でも人が早目に歩く速度(時速 5〜6km)を越える速度での走行はお止め下さい。
自動車や原動機の付いたものでの牽引などは絶対にしないで下さい。

・ 炎天下や酷寒地域でのご注意
気温が摂氏６５度以上のエリアにランディーズを放置しないで下さい。
特に炎天下の締め切った自動車のトランクや室内は、温度が想像以上に上がりますので、充分ご注意下さい。タイヤが変形する恐れがあります。
ランディーズのフレームには錆に強い最高品質のステンレススチールを使用しています。しかし、金属部分が炎天下では外気温以上に熱くなったり、酷寒地域では氷点下になっている場合がありますので、素肌で直に触れないようお願いします。

・リハビリ等のために静かな水辺に入るときは
介助の人数を十分過ぎると思われるだけ確保していただき、流れの無い、水深の浅いところを選び、利用者には必ず救命胴衣を装着する様にして下さい。
・雪上走行は？
ランディーズは専用のタイヤチェーンを装着する事で、前後左右のスリップを防止し、雪上での走行が可能になります。介助の方は雪上で滑らぬ様、雪を噛みやすい履物をお選び下さい。（９ページ参照）

操作ガイド

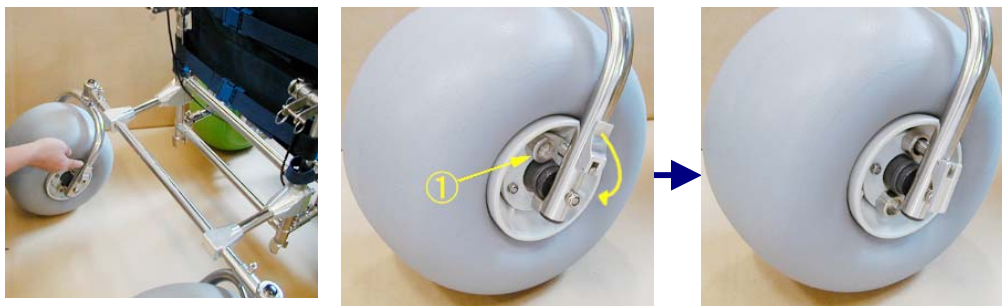
１、 分解・組み立て

３、４ページをご参照下さい。

２、パーキングブレーキ

ＦＣ型

FC 型はホイールロックバーの蝶ネジを緩め、フックを外し後輪を圧迫する位置までバーを押し込みます。次にフックを掛けて蝶ナットで緩まない様にしっかり固定して下さい。

ＲＣ型

ＲＣ型は①のカップをブレーキピンの収まる位置に合わせ、レバーを下に倒しブレーキピンをカップに入れます。必ず、両側のブレーキを掛けて下さい。

３、アームレストの跳ね上げ

乗り降りの際にはアームレストを跳ね上げ側面から行なう様にして下さい。

4、フットレストアームの伸縮

体格の違いによりアームレストは３段階の長さに調整できます。
アームの外側にある突起を押し込み、希望する位置で突起を上げ固定して下さい。

5、フットレストアームの角度調整

フットレストアームの付け根にある角度調整レバーを緩めて、お好みの位置で固定してください。　ただし、アームの下げすぎはキャスターの首振り時に当たることがありますのでご注意

6、タイヤの取り付け方

２００５年８月よりランディーズのタイヤ止め金具（Ｒピン）は新しい固定方法に変更になりました。Ｒピン→ストッパーピン（部品名変更）

RC 型・FC 型の取り付け位置にアルミシャフトをセットします。タイヤをシャフトに差し込みます。※RC 型は先にプラスチックスペーサーを差し込みます。
①の様にスペーサーをアルミシャフトの穴が出るまで差し込みます。
　※シャフトの穴が二つある場合は大きい穴の方を使用します。
②の様にストッパーピンを矢印の様にアルミシャフトの穴に差し込みます。
③の様にストッパーピンの根元がぶつかるまで差し込みます。

タイヤの空気圧(空気の注入.排出)

お買い求めの時、タイヤの空気圧は体重 80Ｋｇ程度までの方のご利用に合う様に調整されています。その為、体重がこの範囲を上回る方のご利用には空気圧をやや高めにしてご使用下さい。適正な空気圧を計測するゲージも別売されておりますが、目安としては次の方法により判断できます。

後輪　　タイヤ側面のリッジ(環状の隆起部)と、接地面との間隙が 3.5cm 前後
前輪　　　　　　（同じく）　　　　　　　　　　　　　　　　1.5cm 前後
(利用者が着座した状態で目視します。)

また、炎天下と冬の屋外ではタイヤの空気圧も多少変化しますので、乗り心地や介助の方の判断で適宜調整して下さい。

※ご注意

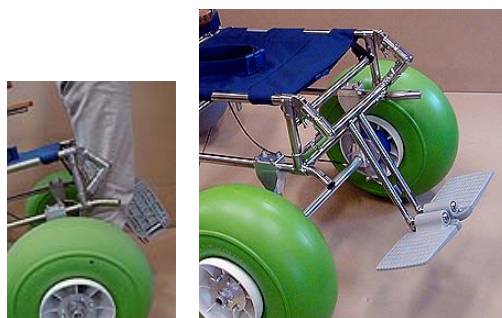
空気圧が高すぎるとはずみ過ぎたり、軟弱地では余計な押力を必要としたり、タイヤの寿命にも影響を与えることがあります。
また、ホイールロックバーがタイヤを圧迫できない様な状態まで、空気圧を落とさないで下さい。
空気の注入・排出にはニードルプラグ(お買上げ時に添付)をご使用いただきますが、タイヤのバルブ(おへそ)への挿入時には必ずこのニードルプラグを真水で濡らして下さい。水以外のもの(オイル・ワックス等)は空気漏れの原因となりますので、絶対に使用しないで下さい。

＊ 超低圧タイヤなので出荷地（東京）と納品地との標高差にも影響されやすいです。標高が高くなるとタイヤが膨らみますので調整して下さい。

オプションパーツ

RC 型専用フットプレート

フットプレートを折りたたんだ状態で背後から近づき着座できますので乗り降りが改善されました。

従来のフットレストとワンタッチで取り替えできます。

ブレーキセット　RC/FC 用

下り坂や方向転換など、両側のグリップブレーキレバーの操作で楽に移動できます。また握った状態でロック出来ますのでパーキングブレーキとしてもご使用になれます。

タイヤチェーン　RC/FC 用

大タイヤに装着する事で雪上での横滑りを軽減します。

オリジナルプリントシート　RC/FC 用

背部シートに企業名・団体名・個人名・ロゴ等お好きなデザインが可能です。

日常の点検・お手入れと保管

ランディーズを良好な動作状態に保つ為、ご使用前の点検と、ご使用後の適度のお手入れを心がけて下さい。
以下の事項を参考に末永くご愛用いただきます様お願いいたします。

ご使用前の点検

・フレーム　　各接続部のジョイントピンは正しく挿入されていますか?
　　　　　　　RC 型はアルミシャフトのボルト類の緩みはないですか？
・タイヤ　　　空気圧は適正ですか?
　　　　　　　タイヤ回りのナット類の緩みはないですか?
　　　　　　　タイヤのピンは車軸に正しく挿入されていますか?
・布地　　　　各部のプラスチックバックルは正しくロックされていますか?

ご使用後のお手入れ

・フレーム
奇麗な柔らかい布で、汚れをふき取って下さい。年に 1～2 度は軽くワックス掛けをして下さい。塩分のあるところでのご使用後は真水での洗浄をして下さい。
・タイヤ
通常の汚れは真水か、薄い中性洗剤で落とす事ができます。落ちにくい汚れは洗剤を濃い目にするか汚れ落し作用を持つカーワックス等をご使用下さい。
　また、海水につかった後や、砂浜や泥道等でホイールリムに汚れが付いた時等は、ホースによる真水の洗浄を行なって下さい。外部から水圧で汚れを落とす様にするだけで、部品等を外す必要はありません。
・布地
汚れが目立つ様でしたら、中性洗剤で手洗いして下さい。内部には発泡ウレタンが縫込まれていますので、もみ洗いせずにたわし等で軽くこするようにして下さい。
・ジョイント用特殊ピン
時々真水で洗浄し乾燥してから突起部に軽く潤滑剤のスプレーをして下さい。

保管

ランディーズのご使用後、適当なお手入れをされ保管なさるときは、直射日光のあたらぬ風通しの良いところで保管して下さい。（長期の保管ではタイヤの空気圧が下がることがあります。）

製品保証について

ランディーズに関するお客様への保証は、ランディーズを購入された日から開始します。ランディーズをレンタル用とした場合、ないしユーザーに販売せずに使用した場合には本保証期間はエムズウイング社の納品書の日付から開始します。
保証期間内であり、かつその製品に欠陥があると弊社が納得いく様に証明された場合は、その製品は弊社の責任により修理、ないしお取り替えします。

ステンレスフレーム、アルミシャフト・・…2 年
ホイール、グリップ、シート布地　他、個別に記載した以外の部品・・…1 年

本保証による弊社の唯一の義務および、お客様の唯一の救済手段は上記修理、又はお取り替えに限定するものとします。本保証はお取り替え部品の取付けに要するいかなる工賃も含むものではありません。修理・お取り替えのための工場への運賃はお客様又はディーラーの費用とします。返送のための運賃は弊社が負担します。

詳しい保証業務については、ランディーズをご購入になった正規販売代理店にお問い合せ下さい。万一満足のいく保証サービスが受けられない場合は、弊社まで直接書面にてご連絡を願います。前もって承認を取らずに弊社もしくは工場へ送られることはお控え下さい。
前記保証はシリアルナンバーを取り外したり、こすり取った場合は適用されません。過失、乱用、誤用、間違った操作、間違った整備、間違った保管をされた製品、そして通常の磨耗や取扱い説明書指示の不履行による問題等、又は弊社の通常処理能力を越える損害賠償は本保証によりカバーされません。又、この評価は弊社が決定するものとします。
　又、弊社の製造によらない部品が設定されていた場合にも適用外となります。
保証期間は保証書に記載の保証期間を越えて延長される事はありません。弊社はいかなる間接損害、または付随的損害の責を負わないものとします。

本保証は特定の法的権利をお客様に付与するものであり、同時に異なる他の法的権利を持つ場合があります。今後の法改正により付随的ないし間接損害の免責や制限を禁止する事もあり又、黙示による保証の期間に対する制限を許容しない場合がありますので、この場合上記免責および制限はお客様に適用されない場合もあります。

修理メモ

年　　月　　日	修理　・お取替え内容